

報道機関各位

令和8年10月6日



## 芦屋釜の里秋季特別展

### 「博多鋳物師 山鹿家の軌跡～芦屋から博多へ～」開催

芦屋釜の里秋季特別展を開催します。



重要文化財芦屋霰地真形釜  
(芦屋釜の里蔵)



博多鋳物師下絵（撫子）

芦屋金屋に本拠を置き、室町時代を中心に活動した芦屋鋳物師。江戸時代初期頃、彼らの一派は博多に移り住み、故地にちなんで「山鹿」姓を名乗ります。博多鋳物師となった山鹿家は、茶の湯釜をはじめ、梵鐘や銅像等、優れた作品を生み出しました。芦屋鋳物師をルーツとすることに強い矜持をもっていた山鹿家。芦屋から博多へ移った彼らの軌跡を、作品や史料から探ります。

#### 開催概要

##### 【芦屋釜の里秋季特別展】

- 1.日時 令和8年10月14日（水）～12月6日（日）9：30～17：00（入館は16：30まで）  
※月曜日は休館です。ただし、月曜日が祝日の場合は翌平日が休館です。
- 2.場所 芦屋釜の里（遠賀郡芦屋町大字山鹿 1558-3）
- 3.入館料 18歳以上 300円、小・中・高校生 100円

#### 問い合わせ先

【芦屋町役場】芦屋釜・歴史文化課 芦屋釜の里・歴史の里係（芦屋釜の里）

担当：尼ヶ塚、村尾、新郷 ☎093-223-5881